



気づけばもう2月!!

暖かい日が続いたかと思えば、急に氷点下まで冷えたりと気温の変化が激しいですが、体調は崩していませんか？インフルエンザやノロウイルスが流行っていますが、健康に注意しながら寒さに負けず、雪遊びなどで体を動かし、今の季節ならではの体験を、いっぱいしてほしいと思います。年度末の慌ただしい時期ですが、体調を整えて元気に乗り切っていきたいですね。

学年末に向け、1年間取り組んできた成果をまとめる時期にもなります。自分自身で何ができるようになったのか振り返ってみましょう。

今月号では1月始めに実施しましたウィンタースクールの様子をお伝えします。



目の雑学

「考え事をする時、視線を上に向けてしまうのはなぜ？」

人は考え事をする時、または何かを思い出そうとする時、無意識に視線を上に向けてしまうことがあります。.....あなたにはそんな経験がありませんか？

なぜ考え事をする時、視線は上に向くのでしょうか？これは、目から得られる情報がかかり多いからです。人はいつもいろんな物を「見る」ことで周囲の状態を知り、それをもとに脳が判断し、行動しています。

ところが、何か深く考える時には、この情報が思考の邪魔になり、気が散るわけです。そこで、視線を上に向け、わりと平坦で何も無い景色（空や天井など）を見ようとする理由です。

同様に視線を足元に落としたり、目を閉じたりすることもあります。これもやはり、目からの情報を遮断し、思考に集中しようとしているからです。

ちなみに、視線と思考の関係では、次のような面白い話があります。

考え事をしている時、

- ①右に視線が行くと「言葉」を思い浮かべている
 - ②左に視線が行くと「絵やイメージ」を思い浮かべている
- というものです。これは、左脳が「言語」を右脳が「イメージ」をつかさどり、脳とは逆の半身が動きやすくなるからです。



参考：「なるほど！目の雑学」千寿製薬株式会社より

ウィンタースクール

平成28年1月6日（水）午後ウィンタースクールを開催しました。今年は、親子・兄弟姉妹合わせて42名の方の参加がありました。

参加者の自己紹介を行った後、子どもたちに大人気の「妖怪体操」で、身体を温めました。最初はグループに別れ思い切り体を動かしていきま

トランポリン

大きなトランポリンで様々な跳び方に挑戦してみたり、先生と一緒に怖がりながらも一生懸命跳び、楽しんでいました。

ボウリング

ボールやカーリングのストーンを転がし、本物のボウリングのピンを倒します。重量感のあるピンが倒れるので、とても迫力のあるゲームができました。子どもたちもストライクを取るのに必死にがんばっていました。

シュートゲーム

いろいろなボールで、的にめがけ投げていました。なかなかボードが倒れず悔しがる子も、何度もチャレンジし、成功を目指していました。

スクーターボード

先生に引っ張ってもらったり、自分で進んだりと様々なスタイルで各班に分かれ、リレーを行いました。



子どもたちが身体を動かしているとき、保護者席では保護者同士の交流ができて、「先輩お母さんのお話が聞けて嬉しかったです。」などの意見をいただくことができました。

サマースクール、ウィンタースクールとたくさんのご参加ありがとうございました。相談に来ている子どもたちが、思い切り身体を動かすことのできるとてもいい機会になったのではないのでしょうか。それと同時に保護者同士の新しい交流や悩み、情報を共有することのできる場ともなっていると思います。

来年度もたくさんのご参加お待ちしております。

